2021 年９月
北水会記念病院　薬剤科

おくすり通信

No. 40　各種ワクチンの種類・特徴

こんにちは、薬剤科です。今回はワクチンの種類から新型コロナワクチンの特徴についてお話しします。

≪ワクチンの種類≫

ワクチンには様々な種類があり、代表的なものとして生ワクチン、不活化ワクチン、トキソイドの３つが挙げられます。各特徴は以下の通りです。

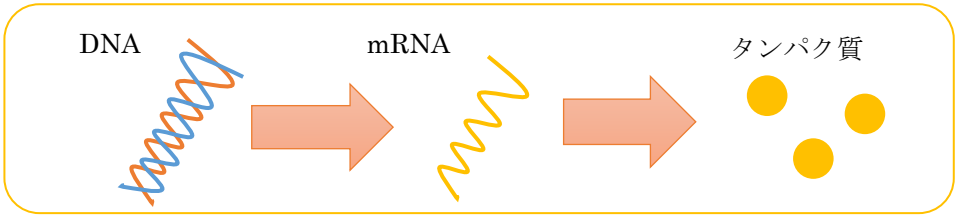
ワクチンの種類	作用	例
生ワクチン	病原体となるウイルスや細菌の毒性を弱めて病原性をなくしたもの	BCG、麻疹、風疹、水痘
不活化ワクチン	病原体となるウイルスや細菌の感染する能力を失わせたもの	日本脳炎、インフルエンザ、百日咳
トキソイド	病原体となる細菌が作る毒素だけを取り出し、毒性をなくしたもの	破傷風、ジフテリア

参照：ワクチン.net,生ワクチンと不活化ワクチン,田辺三菱製薬

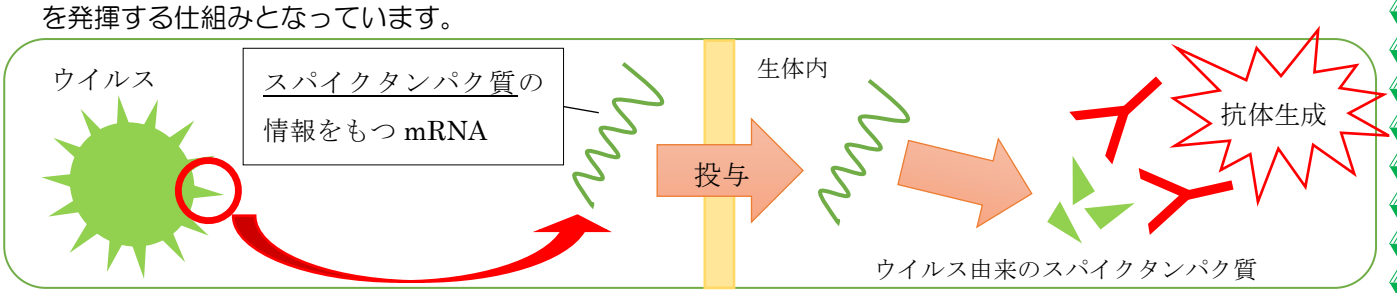
≪新型コロナワクチンは？ ～コミナティ、モデルナの場合～≫

新型コロナワクチンの中でもコミナティ、モデルナは、mRNA（メッセンジャーRNA）ワクチンという新しい種類のワクチンとなります。※全ての新型コロナワクチンが mRNA ワクチンに該当するわけではありません

mRNA は、DNA の遺伝子情報を元にタンパク質を作る働きをもちます。



このワクチンでは、新型コロナウイルスのスパイクタンパク質の情報をもつ mRNA を投与することで、体内でコロナウイルス由来のタンパク質を作らせます。そのタンパク質に対する抗体を生成することで免疫効果を発揮する仕組みとなっています。



参照：厚生労働省,新型コロナワクチン Q&A　感染症専門医が解説！分かってきたワクチンの効果と副反応より

≪新型コロナワクチンと他ワクチンの接種間隔≫

上記でご紹介したとおり、ワクチンには様々な種類があり接種間隔にも規定が存在します。新型コロナワクチンに関しては、原則として他のワクチンと同時に接種することはできません。互いに片方のワクチンを受けてから２週間間隔を空けることで接種が可能となりますので、他のワクチン接種予定がある方は医師または薬剤師に相談してください。

参照：厚生労働省,新型コロナワクチン Q&A より

そのほか気になる点がございましたら、お気軽にご相談ください。